## 情報公開用文書(オプトアウト)

2023年8月7日

生命倫理監理室

## 奈良県立医科大学附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の概要についてご確認いただき、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、試料・情報を用いませんので、以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会(以下、「倫理審査委員会」と略 します)で審査され、研究機関の長の許可を得て行います。

	T					
① 研究課題名	術後悪心嘔吐の予防ガイドラインの遵守率の検討					
② 研究期間	実施許可日から 2024 年 12 月 31 日					
	日付まで記載する。(研究計画書に記載した総研究期間を記載)					
③ 対象患者	2021 年 1 月から 2022 年 2 月および 2022 年 6 月から 2023 年 7 月の間					
	に全身麻酔で予定手術を受けた 20 歳以上の患者					
④ 対象期間	2021年1月から2022年2月および2022年6月から2023年7月					
⑤研究機関の	奈良県立医科大学付属病院					
名称						
⑥ 研究責任者	氏名	平井 紗耶香	所属	奈良県立医科大学附属病院 周術		
				期管理センター		
⑦ 使用する 試	患者カルテより基本データとして年齢、性別、身長、体重、脳血管障害、高血					
料·情報等	圧、虚血性心疾患、心房細動、ベータ遮断薬の使用、末梢動脈病変、ペースメーカ					
	または除細動器、喘息、喫煙、呼吸機能、抗血小板薬、抗凝固薬、D ダイマー、					
	深部静脈血栓、血清アルブミン値、血清クレアチニン値、推定糸球体濾過量、透析、					
	糖尿病、ステロイド、スタチン、米国麻酔科学会術前身体機能分類、動揺病(車酔					
	いなど)、過去の術後悪心嘔吐の有無(過去に全身麻酔を受けたことが					
	ある患者のみ)、心電図でのQtc時間を収集する。					
	術中麻酔記録 ORSYS より麻酔維持薬(プロポフォール・レミマゾラム・セボフルラン・デス					
	フルラン)の使用量麻薬(フェンタニルとレミフェンタニル)の使用量、手術時間、麻酔時間、					
	輸液量、輸血量、出血量、尿量、術式、診療科 神経プロック 硬膜外麻酔 制吐					
	剤(オンダンセトロン ドロペリドール メトクロプラミド)の使用量を収集する。					
	看護記録より術後1日目までの悪心嘔吐の有無と初回に悪心嘔吐が生					
	じた日(術後0日目、術後1日目)術後制吐剤の使用を収集する。					
⑧ 研究の概要	術後の悪心嘔吐は全身麻酔後の合併症の 1 つであり、患者の回復遅延					
	や満足度の低下につながるためその予防が重要となる。2020年に公表					
	された米国のガイドラインでは術前にリスク評価を行いその結果に基づき予					
	防するように提言している。2021 年 8 月にオンダンセトロンが術後の悪心嘔吐					

	の予防に対し使用できるようになり、当院でも 2022 年 3 月採用されたため、米国のガイドラインで推奨されている薬剤のうち、3 つの異なる作用機序(プロポフォール、オンダンセトロン、ドロベリドール・メトクロプラミド)のものが投与できるようになった。オンダンセトロンが採用された前後で、リスク分類別に制吐薬が使用されているかを米国のガイドラインをもとに検討する。またオンダンセトロン採用前と採用後の術後の悪心嘔吐の発生率を比較するため、術後 1日目までの悪心嘔吐の有無と初回に悪心嘔吐が生じた日(術後 0 日目、術後 1 日目) 術後制吐剤の使用を調査する。					
	悪心嘔吐の有無は看護記録に記載するように指示を抱いているため、					
	そこに記載されているものを調査する。					
 ⑨ 倫理審査	•	<u>載されているもの。</u> 委員会承認日	2023 年	9月6日		
10 研究計画書等						
	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情					
の閲覧等	報の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。ご希望され					
	る場合は、「⑬ 問合わせ先・相談窓口」にご連絡ください。					
⑪ 結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。					
⑫個人情報の	カルテ ID や氏名などの個人情報を研究用 ID に置きかえて使用するため、					
取扱い	あなたの個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテ ID と研究 ID					
	の対応表は厳重に研究責任者において管理されます。					
	│   研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人│					
	が特定される情報が公開されることはありません。					
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		2 = 2.0.03			
(3) 問合わせ先・						
相談窓口	電話	0744-22-3051	FA	, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>		
	Mail	k158035@naramed-		A		
	IVIA I I	K 100000@HaT allieu-	u. ac. jp			